

日本文学科

a 高等学校教諭1種免許状「国語」

(2022年度入学生から適用)

免許法施行規則に定める科目区分等		左記に対応する本学開設科目及び最低修得単位数		
科目		単位数	本学開設科目(単位)	最低修得単位数
教科及び教科の指導法に関する科目	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	1	日本語学概説② 日本語学講義 [2]	4
	国文学(国文学史を含む。)	1	日本古典文学入門② 上代文学概説② 中古文学概説② 中世文学概説② 近世文学概説② 近代文学概説② 現代文学概説② 変体仮名読解② 上代文学講義 [2] 中古文学講義 [2] 中世文学講義 [2] 近世文学講義 [2] 近代文学講義 [2] 現代文学講義 [2]	28
	漢文学	1	漢文学入門② 漢文学概説② 漢文学講義 [2]	6
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			-
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)	4	国語科教育法Ⅰ [2] 国語科教育法Ⅱ [2] 国語科教育法Ⅲ [2] 国語科教育法Ⅳ [2]	8
	計	24		46
教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理 [2]	2
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門 [2]	2
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育制度要説(含学校経営) [2]	2
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学 [2] 青年心理学 (2)	2
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育要説 [1]	1
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論 [2]	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	総合的な学習の時間の指導法	8	総合的な学習の時間要説 [1]	1
	特別活動の指導法		特別活動要説 [2]	2
	教育の方法及び技術		教育の方法と技術 [2]	2
	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法		ICT 活用の理論と実践 [1]	1
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論 [2]	2
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法		教育相談 [2]	2
教育実践に関する科目	教育実習	3	教育実習Ⅰ [2] 教育実習Ⅱ (2) 教育実習指導Ⅰ [2] 教育実習指導Ⅱ [2]	6
	学校体験活動			-
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高) [2]	2
大学が独自に設定する科目	12	最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	-	
合計	59		75	

注 本学開設科目(単位)欄のうち、○の数字は卒業必修単位、[]の数字は教職課程履修者必修単位です。

b 中学校教諭1種免許状「国語」

(2022年度入学生から適用)

免許法施行規則に定める科目区分等			左記に対応する本学開設科目及び最低修得単位数		
科目			単位数	本学開設科目(単位)	最低修得単位数
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	1	日本語学概説② 日本語学講義[2]	4
		国文学(国文学史を含む。)	1	日本古典文学入門② 上代文学概説② 中古文学概説② 中世文学概説② 近世文学概説② 近代文学概説② 現代文学概説② 変体仮名読解② 上代文学講義[2] 中古文学講義[2] 中世文学講義[2] 近世文学講義[2] 近代文学講義[2] 現代文学講義[2]	28
		漢文学	1	漢文学入門② 漢文学概説② 漢文学講義[2]	6
		書道(書写を中心とする。)	1	書法総合演習Ⅰ[2] 書法総合演習Ⅱ[2]	4
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目				—
	各教科の指導法(情報通信技術の活用を含む。)		8	国語科教育法Ⅰ[2] 国語科教育法Ⅱ[2] 国語科教育法Ⅲ[2] 国語科教育法Ⅳ[2]	8
	計		28		50
教科及び教職に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	教育原理[2]	2
		教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)		教職入門[2]	2
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)		教育制度要説(含学校経営)[2]	2
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程		教育心理学[2] 青年心理学(2)	2
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解		特別支援教育要説[1]	1
		教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)		教育課程論[2]	2
	道徳、総合的な学習の時間等に関する科目	道徳の理論及び指導法	10	道徳教育要説[2]	2
		総合的な学習の時間の指導法		総合的な学習の時間要説[1]	1
		特別活動の指導法		特別活動要説[2]	2
		教育の方法及び技術		教育の方法と技術[2]	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	10	ICT活用の理論と実践[1]	1	
	生徒指導の理論及び方法		生徒・進路指導論[2]	2	
	進路指導及びキャリア教育の理論及び方法				
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法		教育相談[2]	2	
教育実践に関する科目	教育実習	5	教育実習Ⅰ[2] 教育実習Ⅱ[2] 教育実習指導Ⅰ[2] 教育実習指導Ⅱ[2]	8	
	学校体験活動		—		
	教職実践演習	2	教職実践演習(中・高)[2]	2	
大学が独自に設定する科目		4	最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	—	
合計			59		83

注 本学開設科目(単位)欄のうち、○の数字は卒業必修単位、[]の数字は教職課程履修者必修単位です。